2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	薬理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	701
担 当 教 員	曾和 洋平	実務経験とその関連資格	笹生病院薬剤師として勤務。2024年大阪公立大学医療統計学修士課程終了。感染対策チームに所属し感染症診療におけるチーム医療の一端を担う。また調剤業務、病棟業務の他、学校薬剤師として高等学校などを担当し、地域医療にも従事。			
《授業科目における学習内容》						
各疾患の薬物治療、造影剤薬理、造影剤の有害作用対策について重点をおいて講義する。また、この講義を理解するには生理学、病態についての知識が必要となるためこれらの内容も概説する。一連の講義を通じて放射線検査時(特に造影剤検査時)に用いる医薬品について理解を深めるとともに、医療チームの一員として多職種協働するための基本的知識を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期テストと小テスト(70%)、出席点(20%)、平常点(10%)で60点以上を合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書: わかりやすい薬理学 第4版 安原一・小口勝司編集 ヌーヴェルヒロカワ出版 参考書: ベッドサイドの薬理学 笹栗俊之・宮田篤郎編 丸善出版						
《授業外における学習方法》						
授業終了後にきちんと復習しておくこと。また、小テストを実施するタイミングで復習しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
授業1回、1コマを大切にしながら履修してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	薬理学の定義について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	シラバスを確認しておくこと	
		各コマにおける授業予定	薬理学概論			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	薬物動態のうち薬物の吸収について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習	
		各コマにおける授業予定	薬物の吸収			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	薬物動態のうち薬物の分布代謝排泄について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習	
		各コマにおける授業予定	薬物の分布代謝排泄			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	輸液・電解質の治療を通して、全身循環の改善、ショック状態の治療について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習	
		各コマにおける授業予定	輸液・電解質			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患(心不全・狭心症・不整脈・高血圧など)の治療薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習	
		各コマにおける授業予定	循環器系疾患に用いる薬物			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の機能や血液疾患治療薬(抗凝固薬・血栓溶解薬)について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	血液・造血器疾患に用いる薬物		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器疾患(胃潰瘍・嘔吐・下痢・便秘)の治療薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	消化器系疾患に用いる薬物		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症の概要と治療薬、消毒薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	感染症治療に用いる薬物・消毒薬 第一回小テスト		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経疾患や精神疾患の治療薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	神経・精神疾患に用いる薬物		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	麻酔薬や鎮痛薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	鎮痛・麻酔に用いる薬物		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖尿病や内分泌ホルモン薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	代謝・内分泌疾患に用いる薬物		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	利尿薬について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	水・ナトリウム代謝異常に用いる薬物		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	抗悪性腫瘍薬と副作用対策について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	悪性腫瘍に用いる薬物 第二回小テスト		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線検査・MRI検査・超音波検査に用いる造影剤について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	放射線関連薬1		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線検査・治療の際に用いられる医薬品について解説する。	教科書・参考資料・配布資料	講義内容の復習
		各コマにおける授業予定	放射線関連薬2		